

市民との意見交換会・報告書

開催地区：河東地区	開催日時：令和7年11月11日（火）18時30分～20時10分
担当班：第3班（出席議員）成田芳雄、高橋義人、村澤智、丸山さよ子、渡部認	
開催場所：河東公民館	
参加人数：男性 8名、女性 1名、合計 9名（他自治体等傍聴者 5名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
<p>1. 意見交換の総括</p> <p>(1) 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>① 9月定例会議について 新工業団地について、意見が出された。</p> <p>② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 家庭ごみ直接搬入の方法変更について、改善要望が出された。</p> <p>【その他の主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の白線について ・旧小学校跡地の管理について <p>(2) 地区別テーマについての総括</p> <p>① 地区別テーマ 地域づくり</p> <p>② テーマ設定の理由、背景 次期河東地域づくりビジョンが検討されている中、集落点検結果報告や第2期河東地域づくりビジョン策定に向けたワークショップが開催され、地域の魅力や課題が出されていた。その中で、地域の活性化や、人づくり、世代間交流につながる各集落で行われている祭りに焦点を当て、現状や課題、求められる支援について伺った。</p> <p>③ 主な地域課題 昔は青年会等が中心になって行っていた集落の祭りが、現在は町内会や育成会など様々な団体と一緒に行っているという事例があった。若い方の人数が減り、仕事や子育てで忙しい世代の負担が過重なものとならないよう配慮され、集落の団結があり成り立っているが、人口減少や高齢化を考えると、将来どうなっていくのかという不安がある。地域づくりの視点について、中心部や山間部など、地域の状況により変わってくるのではないかという意見があった。</p>	

会津若松市議会議長 様

令和7年11月25日 会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 小倉 孝太郎

意見交換会第3班 代表者 成田 芳雄

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	議会だよりの内容について、ご意見、ご質問等があればお聞きしたい。				
新工業団地の場所や事業区域の拡大についてインターネットからの情報が早かった。市と県とのやり取りの状況など議会はどう思っているのか伺いたい。 市から、地権者との立合いを行うと連絡がきているが、いろいろ変わってくるのは誰でも困る。	9月定例会議において令和6年度の工業団地整備事業特別会計の決算の認定を行った。県との協議に時間を要し、令和6年度予算を次年度に繰り越し、執行率が非常に低く8%台となった問題があった。議会では、決算認定はしたが、意見として決議を提出した。市は、県と継続した協議を重ねながら、分譲面積を約2倍にするなどの整備事業の見直しを検討している。竣工や、分譲開始が遅れる可能性も示唆していた。今後とも注視していく。	○	①		企業誘致
市政だよりに家庭ごみの直接搬入方法が変更になるという内容が載っていた。市民に負担をかける方向に進んでいる。議会に対しての説明と議会としての見解を伺う。	9月25日文教厚生委員会協議会で説明があった。環境共生課の執務室が移転する理由として、1つ目は、新ごみ焼却施設の稼働に伴い、既存のごみ焼却施設が稼働を停止することにより、トイレの排水処理ができず使用停止となり、ボイラー用の温水供給も停止されるため。2つ目として、新ごみ焼却施設の整備に伴い、ごみ搬入口が現在の1か所から2か所になるため、環境共生課が実施する家庭ごみ直接搬入時の検査が困難になるため。3つ目が、既存のごみ焼却施設の取壊しに伴う工事車両経路の確保のため、現在の環境共生課管理庁舎の取壊しが必要となるため。この3点が理由である。11月10日から、移転した追手町第二庁舎で環境共生課の職員が搬入の審査を行っている。期間は、令和7年11月10日から令和8年3月31日までと記載があり、令和8年4月1日以降についてどうなるのか質問したが、明確な方向性が決まっていないとの回答であった。委員会協議会は、市の事務について報告や説明を受ける場のため、議会として審議はしていない。	○	①		環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
広域圏だよりでは、ごみ焼却施設へ自己搬入する際の注意点で、家庭ごみを持ち込む前に、お住いの市町村でのごみの確認及び搬入許可証の発行が必要になると記載されていた。 ごみの確認と搬入許可証の発行を北会津・大戸・湊・河東の各支所で行えるようにしてほしい。	要望があったことを伝える。	○	③	後日調査し、事後処理報告する。(事後処理報告書P12)	環境
河東町広田六丁の交差点に信号ができたが、信号ができる前の注意を促す看板がそのままになっている。撤去すべきではないか。	現地確認し、報告する。	○	③	後日調査し、事後処理報告する。(事後処理報告書P13)	交通安全
ダイエー河東店の前の白線や、広田駅北側隧道の東口の白線が消えている。引き直しが必要ではないか。	現地確認し、報告する。	○	③	後日調査し、事後処理報告する。(事後処理報告書P14)	交通安全
旧河東第一小学校の木の伐採や草刈りを行ってほしい。	現地確認し、報告する。	○	③	後日調査し、事後処理報告する。(事後処理報告書P14)	まちづくり
ごみ処理の有料化について、市民への説明が必要。皆大変な生活をしている状況である。市民の声を聞きながら決断してほしい。	市では、出前講座をはじめ各地区に行って話をしているが、出られなかつた人もいると思う。丁寧な説明は必要だと思っている。議会でも市民の声をもとに進めていきたい。	○	①		環境

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	<p>河東地域づくりビジョンや集落点検結果報告、河東地域づくり策定に向けたワークショップの中間報告、河東地域づくり委員会ニュース等では、祭りに関する記載が複数あり、祭りは地域の活性化、人づくり、世代間交流につながることから、各集落の祭りを楽しく開催できる支援があつてもいいのではないかと考える。そこで、地域を活性化できる祭りの在り方や、実際に実施する上での課題、こんな支援があったらいいと思うこと、地域づくり委員会との連携など、ご意見を伺いたい。初めに集落支援員の方より、祭りなどの現状と、地域づくりビジョンについてお話を伺いたい。</p>				
<p>(資料を元に、地域づくりビジョンの中での祭りの位置づけと取組、集落点検結果報告の中の、各集落の祭り・祭礼に関する記載内容。地域満足度アンケートの文化活動・伝統行事についての内容を紹介)</p> <p>祭りの支援の在り方については、地域づくり委員会の次期ビジョン策定に向けたワークショップ等で考えていいければと思う。世代間の交流という目的で市の方から何らかの支援があればよい。人手の問題について、近隣の会津大や会津短大学生などの力を借り、高校生や中学生が集まつくるようにすれば、若い世代の交流ができ、活性化するのではないか。現在、河東地区では大学生の力を活用した集落復興支援事業などを行っている。これらを一時的なもので終わらせるのではなく、卒業後も河東地区に関わってくれるような、人づくりにつなげたいと思う。</p>	<p>参加者の方からもご意見を伺いたい。</p>	○	②		地域社会

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
祭りが地域を結びつけるのは周知の事実である。祭りを年1回やれるところもあればやれなくなっているところもある。それを行っているのは町内会や役員である。また、河東地区はスポーツ行事が盛んで、毎月のように大きなイベントがある。これは町内対抗でも行われているので、町内会役員はそれもやっている。疲弊感もあったりするので、地域づくりとは、また別の次元で話さなければいけないのではないか。	ご意見として伺う。	○	②		地域社会
私の集落では、毎年祭りになると青年会が一人しかいないため、誰が率先してやるのかという問題がある。上の世代の方は、昔は青年会がやっていたのだからできるはずだと、多くのことを求めるが、人数が少ない青年会で昔のように行なうことは難しい。人数が少なく、勤めがあり時間が取れない、地域に貢献したい思いはあっても、そこまでできないのが現状である。そこで、O Bの協力を受け、祭りが成り立っている。集落の団結があつてこそ成り立つのではないか。	ご意見として伺う。	○	②		地域社会

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>私の地区では、コロナ渦前も青年会が主体となり祭りを収穫祭という形で毎年実施していたが、コロナ渦により5年間程休止し、3年前から再開しようということになったが、青年会は4～5人のため厳しい状況であった。地区役員と将来の役員、青年会と話をし、役員の方も一緒にやろうということになり、今では一緒に行っている。育成会や老人会、多くの団体や令和8年度からは商工会のようなところも巻き込みながら、やらないとできなくなってきた感じでいる。祭りを再開して3年目となるが、多くの方に来ていただけるようになった。小さな子どもから、普段なかなか来ない中学生や高校生まで参加し、カラオケを楽しんだりしている。10年後どうなるのか不安はあるが、今の段階では、毎年やっているという認識を町内の方が持っているので、何とか成り立っていると思う。</p> <p>八田野神楽も、一度解散するという話になったが、若い方がやりましょうということになり、お彼岸に地域を回っている。これも町内会役員が参加しないと成り立っていかない。地域づくりは、人がいなければどんどんしほんでいくがそこをどう考えるかだと思う。河東地区の中でも、広田と八田の山間部では地域づくりの視点が微妙に変わるとと思う。地域づくりの答えがわかれば苦労はない。</p>	ご意見として伺う。	○	②		地域社会

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
私は、祭りが3年前に再開した最初の会合にも参加して関りを持ってきた。その時に感じたのは青年会の人数が少ないことや、コロナで数年休止したこと、祭りのやり方が分からなくなっていることなどの問題であった。そこで、八田地区では町内会や育成会などを巻き込んでやるようにしていう流れに移行しつつある。昔の祭りのように大々的にやりたい気持ちはあるが、人は少なく、若手は働き盛りで、子育てに忙しい。人手が足りないが、大学生に手伝いをお願いするなどして人がいればよいのかというと、それも違う気がする。集落の方たちの結束のようなものを目標に見据えるべきではないか。ただそれは簡単なことではない。答えを持っている人はいないと思うが、集落の人たちがメインとして動けるような方向で考えていく方が良いと思う。単純にお金の問題だけでもないと感じる。	ご意見として伺う。	○	②		地域社会
私の集落では、大きな数珠をみんなで順繰りに回す行事である百万遍を4月と8月にやっている。昔は、各家庭から料理を持ち寄り、子どもたちもお菓子や料理を目当てに集まっていた。しかし、今は地区に小・中学生は一人もいない、年寄りは足腰が悪く行く人が少なくなり、実際4～5人で行っている。いつかは途絶えてしまうのではないかと危機感を持っている。ただ、どうすればいいという問題ではないので、今の60代や70代が元気なうちは続けていきたいと思っている。	ご意見として伺う。	○	②		地域社会

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
私の集落でも百万遍はまだやっている。昔は大人数でやっていたが今は人数が少なくなっている。今やっているからできることであって、別な方に頼んでやってもらうのでは成り立たないと思う。うちの方でも世帯から一人参加で持ち寄りでやっている。楽しみもあって、大切に残していく行事だと思う。	ご意見として伺う。	○	②		地域社会
皆さんの立場や意見は理解できる。今日の課題である地域づくりについて、どのように地域づくりをしていくのか、担い手はどうすればいいのかについて、皆さんはどのように感じているのか。広田では、皆鶴姫まつりがある。これは広田駅前の活性化事業のため商店会と商工会が連携しながら自らスタートし、藤倉の延命寺の組織の方や、青年会とも一緒に行うようになり、現在の形となつた。少しのきっかけで大きな祭りとなり、地域づくりに関連付けられるのではないかと思う。各地区の百万遍の話も出たが、延命寺では昭和初期に大般若を行っていた。そういうこともアピールしながら、そこからいろいろな展開を図ることが可能ではないかと思っている。	ご意見として伺う。	○	②	地域経済	
以前は河東にあった商工会が北会津に移転したが、河東支所の空いている部屋に事務局を置いてはどうかと思っている。公共施設を有効に活用していただきたい。					

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
市では、デジタル田園都市国家構想交付金の支援により事業を行っているが、どういったことをやっているのかわからない。地域にどのような貢献があるのかもっと周知してほしい。アクセント・チュアのようなコンサルティング会社には、「こういった地域づくりがある」といった世界中のデータを持っていると思うので、会津の集落の地域づくりに活かせる実用的な提言などを期待する。アクセント・チュアの方の話を聞く機会があつてもよいかと思う。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
河東地区には令和3年度から7年度までを計画期間とする地域づくりビジョンがあり、重点的な活動を行っている。プランを実行しているので、チェックとそのチェックに対し次のアクションをどうするのかを検討し、第2期ビジョンを作成しようとしている。皆さんの答えは第2期ビジョンに入ってくると思う。お祭りについてはまた別の問題である。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
	市では様々な地域で地域づくりを進めているが、後継者が少なくなっていることや人材を育てることが多い多くの地域で課題になっている。そこで学校の子どもたちと連携しながら取り組んでいる事例もある。子どもたちとの連携について考えていることがあれば伺いたい。				

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
地域づくりは大事なことだが、市民の経済的基盤が安定しなければ、良いアイデアは生まれない。この物価高の中での経済再生の取組を、議会や行政サイドからやっていただきたい。 河東工業団地の100%活用を行っていただきたい。 市民との意見交換会において要望として伝えた内容についてその後の進捗状況の報告をしてほしい。	ご意見として伺う。	●	②		行政
私は今こちらには住んでいないが、実家がそのまま残っている。市民との意見交換会に初めて参加し様々な意見を聞き参考になった。地元が本当に好きなので、この地域の活性化に少しでも協力し、参加したいと思う。現実的にはどの分野で協力ができるのかは分からぬが、同窓会で会う人からも、地元はいいね、何か手伝いをしたいね、という話がある。	ご意見として伺う。	○	②		地域経済

市民との意見交換会・事後処理報告書

河東地区

件名	処理（対応）内容	備考
1. 家庭ごみ直接搬入の方法について（P 4）	<p>【市民からの要望・質問】 ごみ焼却施設へ家庭ごみを直接持ち込む際に、ごみの確認と搬入許可書の発行を、北会津・河東・湊・大戸の各支所で行えるようにしてほしい。</p> <p>【事後処理結果】 11月21日環境共生課に、ごみの確認と搬入許可書の発行を北会津・河東支所、湊・大戸市民センターで行えるようにしてほしいと要望があったことを伝えた。 環境共生課からは、搬入検査を行うには、一般廃棄物の知識を持った職員の配置が必要なことから、現状の人員では難しい状況である。また、今後、有料化となる令和8年4月以降の家庭ごみ直接搬入の件数がどう変わらるのか、現時点では見通せないため、令和8年度以降の推移を見ながら、家庭ごみ直接搬入の検査の方法、体制、場所等を検討していきたいとのことであった。</p>	

市民との意見交換会・事後処理報告書

河東地区

件名	処理（対応）内容	備考
2. 交通安全のための注意喚起の看板について（P 4）	<p>【市民からの要望・質問】 河東町広田六丁の交差点に信号ができたが、信号ができる前に設置されていた注意を促す看板がそのままになっている。撤去すべきではないか。</p> <p>【事後処理結果】 11月18日現地調査を行った。河東町広田六丁交差点信号機の東側T字路角に「危険とまれ」と表示された看板を確認した。 11月26日危機管理課に、看板について問合せをしたところ、東側T字路角の「危険とまれ」と表示された看板は、細い路地から信号のある道路に出る際の注意喚起であり、問題ないことを確認した。</p>	 

市民との意見交換会・事後処理報告書

河東地区

件名	処理（対応）内容	備考
3. 道路白線について (P 4)	<p>【市民からの要望・質問】 河東広田にあるパチンコ店の前の白線や、広田駅北側隧道の東口の白線が消えている。引き直しが必要ではないか。</p> <p>【事後処理結果】 11月18日現地調査を行った。パチンコ店前の道路の白線、隧道東側の白線や停止等が薄くなっていることを確認した。 11月19日建設部道路課に現状を伝えたところ、パチンコ店前及び隧道東口の白線の件について、「白線の整備は、令和7年度は冬期間に入ることから、令和8年度以降の整備に向け、現地の交通量や危険性の調査を行い、優先順位をつけて計画的に進めていきたい。」とのことであった。</p>	 <p>広田駅北側隧道の東口道路</p>
4. 小学校跡地の管理について (P 4)	<p>【市民からの要望・質問】 旧河東第一小学校の木の伐採や草刈りを行ってほしい。</p> <p>【事後処理結果】 11月18日現地調査を行った。道路側の木は伐採された跡があり、近隣に迷惑がかかるよう対応しているようであった。草については刈られている箇所と刈られていない箇所があった。 11月25日、管理担当の総務部総務課に要望を伝えて現状を伺った。市区長会対話集会要望事項でも、旧小・中学校の敷地内の草刈り等について要望があり、年2回、6月と9月に草刈りを実施しているが、広範囲のため敷地全てを実施することは難しい状況であった。立ち木については、近隣の方からの要望があった場合等、必要に応じて伐採を実施してきた。今後は、市区長会対話集会要望事項の回答と同様に、要望について市として現地の状況を確認し、直接、地区の住民から話を聞く機会を設けるなどしながら、今後の適正な管理の在り方について検討していく、とのことであった。</p>	 <p>旧河東第一小学校西側</p>

会津若松市議会議長 様

令和7年11月28日

予算決算委員会委員長
意見交換会第3班

小倉 孝太郎
代表者 成田 芳雄